

平成 13 年度臨時（第 5 回）理事会議事録

日 時 平成 14 年 1 月 26 日（土） 13:00～18:00

場 所 岸記念体育会館 504 会議室

出席理事（敬称略、順不同）：

山崎達光（委任：小田切満寿雄） 井手正敬（委任：小田切満寿雄）、小田切満寿雄、戸田邦司、松本富士也（委任：小田切満寿雄） 小田泰義、栗田栄一郎、高橋順一、岩田直幸、栗原博（委任：秋山雄治） 斉藤威、清水昭（委任：秋山雄治） 鈴木保夫、富田稔、戸張房子、浪川宏、平賀威、広瀬興郎、松田健次郎、三井祥功、倭千鶴子、池田栄宏（委任：富田稔） 福田義一、昇隆夫、都築勝利、水谷益彦、中山明、岩田行史（委任：小田切満寿雄） 石崎五一郎（委任：小田泰義） 西原敏文、古谷正宏、秋山雄治、
以上、32 名、内委任状 8 名

出席監事：石崎忠朗、青淵隆督 以上、2 名

欠席理事：名取正精 以上、1 名

オブザーバー：武村洋一事務局長、末木創造レース委員長、川北達也副委員長

議事の経過及び結果

（定足数の確認）

理事 33 名、出席者 32 名（内委任状 8 名）により、寄附行為第 29 条に基づく定足数を充足しており、本理事会は成立。

（議長による開会宣言）

山崎達光会長が病気療養中のため、小田切満寿雄副会長が議長となり、平成 13 年度臨時（第 5 回）理事会の開会を宣言。

（議事録署名人）

本理事会の議事録署名人としては、議長指名により浪川宏、倭千鶴子の両理事が任命された。

（戸田副会長挨拶）

日本セリッパ 連盟の新年会では、各方面からのいろいろなご意見を聞くことが出来た。JSAF にとって今年が重要な年であり、これから何の事業をやっていくのか、又積極的に会員の裾野を広げることをご提案をいただき、JSAF の運営に反映させて行きたいので協力をいただきたいとのことご挨拶があった。

（小田切副会長挨拶）

まず最初に JSAF の財政が厳しいことを頭に入れておいてほしい。皆さんのやりたい事業を原点に戻って、知恵を絞り JSAF のあり方を見直して欲しい時であるとの挨拶があった。

定められた議案進行に入る前、都築理事より予定外の質問が出され、議長はそれを受け、討議を行った。

1) 前回理事会(12月15日開催)議事録配布がなされていないのは、どのような理由によるのか。

討議の結果、戸田副会長の纏めで、理事会議事録は次回理事会開催前に配布するのを原則とする、次回理事会で異議があれば協議することにするが、あくまで内容は議事の記録であることに留意し結果を変更してはならない、時間的制約により他の審議事項、協議事項などと違い理事会10日前配布などの規定を守るには若干無理を生じるので柔軟な運用とするべきであるとのことで反対意見無く可決された。

2) 前理事会の報告事項として提出された計測委員会運営規則について事実上理事会で承認されているとしているが、このこと並びに内容について異議ありとの意見が出された。この質問に対し、議長による審議議題とするかの決定無しに、各理事の議論に入ってしまった。

事務局として当該運営規則を審議事項から変更して報告事項としたのは理事会の時間的制約を勘案したのであり、内容に関しては事前配布の資料に入っており検討は出来たはずである。理事会で承認されたことは事実であり変更できない。異議がある場合には10日以内にその内容と理由を文書で専務理事に提出し、計測委員会との調整を行う事とする。今後の理事会の運営としては、一度審議決定されたことの再審議はその内容、理由を文書で理事会に提出することをもって受け付けることにする。異議無く可決。

議案事項(1) 評議員の選出について

前理事会から継続になっている艇種別団体への評議員数枠について常任委員会から調整を委任された昇理事の報告と提案が出された。

(提案) 全国8ブロック水域の内、関東水域、近畿北陸水域、関西水域から9名を減じ、その分艇種別団体の評議員数を9名増加することが提案され、承認された。

その結果、次のクラス協会より評議員を各1名選出することが提案され、承認された。

日本470協会	日本シーホップ協会	日本レーザ協会
日本ウインドサーフィン協会	日本FJ協会	日本スライプ協会
日本シーホース協会	日本OP協会	日本シードスポート協会
日本J24協会(日本リソグ協会・日本ドラゴン協会の代表も兼ねる)		
日本49er協会(日本フィン協会・日本トネード協会・日本ヨロップ協会の代表も兼ねる)		
日本K16協会(日本ファイブオール協会・日本Int.14協会の代表も兼ねる)		
日本420協会(日本ミラークラス協会・日本トゥパ協会・日本模型協会の代表も兼ねる)		
日本テザ協会(日本インタープライズ協会・日本B14協会の代表も兼ねる)		
日本靴ークラス協会(日本ナクア協会・日本E1協会の代表も兼ねる)		

の15代表団体に区分し、1名ずつ評議員を選出する。

当初、JSAF 直轄団体であり団体種目であるセーリング スポーツ級が評議員選出枠を持っていたが、艇種別協会としての登録がされていないという理由で除かれ、シド スポーツが単独 1 名枠を得ることになった。(賛成：23 名)

富田理事より、評議員候補選出の手順と手続きについての説明がなされ、

- 1) 評議員候補者の資格として平成 13 年 12 月末日をもって、日本セーリング連盟のメンバー登録をされている者とする事
- 2) 評議員候補者推薦届け出の締め切りは平成 14 年 2 月 25 日必着とする事が承認された。(挙手：23 名)

議案事項(2)平成 14 年度予算(案)作成方針について

鈴木会計担当理事より、資料に基いて基本方針並びに各委員会毎の削減案が説明され、議論の結果予算案作成は、常任委員会に一任されることが承認された。

協議事項(1)特別加盟団体の還付金並びに負担金について

小田専務理事より、還付金の 550 円を外洋加盟団体に還付すること、負担金の統一化、以上の 2 つ事項について提案があったが結論に至らず、次回の理事会の審議事項とすることとなった。

協議事項(2)評議員会について

平成 13 年度第 2 回評議員会は、次の日程で開催することに決した。

日 程：平成 14 年 3 月 16 日(土) 10:30~17:00

評議員会終了後 17:30 より 小懇親会

報告事項(1)JSAF ゴールドプラザ委員会について

松田アネリカ ッ委員長より、和歌山ナショナルトレーニングセンター基本計画に含め現在作成中であるとの報告があった。

報告事項(2)平成 14 年度ナショナルチーム認定について

松田アネリカ ッ委員長より、「アジア大会推薦選手」「2002 年度ナショナルチーム」「プレオオリンピック代表選手」「ISAF ワールドセーリングゲーム派遣選手」についての発表があった。

報告事項(3)アネリカ ッ委員会スタッフ追加任命について

松田アネリカ ッ委員長：斉藤渉副委員長が来年度にかけて半年余り、仕事等の事情により今までの業務全般を遂行できない為、田中一美氏にお手伝いを頂くことで本人の了解を得ており、斉藤氏には、経理の面を引き続き見て頂くようにするとの報告があった。

報告事項(4) 団体ヨット共済お引き受けについて

平賀総務委員長：「団体ヨット共済」は、加入者数と事故件数のバランスにより続行することが不可能になった旨、東京海上火災保険(株)より通知があったとの報告があった。

報告事項(5) その他

ルール委員会活動等報告について

「新ケースブック」「第2回 JSAF チームレース・セミナー」「平成13年度 全国A級ジャッジ・セミナー」等の行事日程について連絡があった。

武村事務局長より、日本財団申請についての決定報告が以下のようになされた。

(内定事業) ジュニア・セリング体験<740万円> 安全指導者講習会<54万円>

教職員・セリング指導者養成講習会<220万円> ファミリーレース<450万円>

その他の少年指導者研修会<140万円>・日本一周キャンパス<500万円>・国際セリング連盟計測講習会<200万円>・チームセミナー<210万円>に関しましては、申請が通りませんでした。

平成14年度 行事予定(案)

理事会

2002年	4月6日(土)	臨時(第1回)	10:30~16:00
	5月25日(土)	通常(第1回)	10:30~16:00
	8月3日(土)	通常(第2回)	10:30~16:00
	10月19日(土)	臨時(第2回)	10:30~16:00
	12月14日(土)	通常(第3回)	10:30~16:00
2003年	1月25日(土)	臨時(第3回)	10:30~16:00
	3月1日(土)	通常(第4回)	10:30~16:00

委員長会議

理事会終了後、16:15~18:00

評議員会

2002年	6月8日(土)	第1回	10:00~17:00
2003年	3月15日(土)	第2回	10:00~17:00

常任委員会

2002年	5月8日(水)		15:00~18:00
	7月17日(水)		15:00~18:00
	10月2日(水)		15:00~18:00
	11月27日(水)		15:00~18:00
2003年	1月8日(水)		15:00~18:00
	2月13日(木)		15:00~18:00

忘年会

2002年 12月14日(土) 18:00~20:00

新年会

2003年 1月24日(金) 18:00~20:00

高知国体

2002年 9月20日(金)~24日(火) 於:夜須町

静岡ハルサル国体

2002年 10月11日(金)~14日(月) 於:御前崎町・相良町

第14回アジア競技大会

2002年 10月 3日(木)~ 9日(水) 於:韓国・プサン

今後の会議スケジュール(案)

2月 6日(水)	10:00~18:00	常任委員会
17日(日)	10:30~17:00	臨時(第6回)理事会
20日(水)	10:00~18:00	常任委員会
3月 2日(土)	10:00~12:00	委員長会議
	13:00~17:00	通常(第4回)理事会

以上の平成14年度行事日程(案)並びに今後の予定が小田専務理事より連絡された。

平成14年度臨時(第5回)理事会議案は、上記の通り議決ならびに承認されたことを確認し、議事録署名人は以下に記名捺印する。

平成14年1月26日

議 長 副 会 長 小田切 満寿雄

議事録署名人 理 事 浪 川 宏

議事録署名人 理 事 倭 千鶴子